

豊かで
うるおいのある
農業経営をめざして



畑地帯総合整備事業の概要

安 静 地 区

茨城県県西農林事務所

事業の概要

霞ヶ浦の水を使い、広いほ場で効率よい
安定的な営農を展開するために。



畑総安静地区の概要

当地区は、茨城県八千代町の南西部に位置する台地に拓けた畑作地帯で、首都圏にも近く、農作物の供給地として恵まれた位置にあります。

以前は、耕地の区画整理が行われていなかったため、昔ながらの狭い道路と狭い耕地で、耕作に大変支障をきたしていました。

事業の沿革

昭和59年に県営畑地帯総合土地改良事業が導入され、二十有余年の歳月をかけ、大区画の集団化されたほ場が整備されました。

平成13年からは、一部で畑地かんがいが始まり、今後はさらに水を有効活用した営農を展開していく方針です。

事業の内容

霞ヶ浦用水事業概要図



- 事業内容
- 幹線道路 6,722m
- 農業用水 A=94ha
- 用水機場 3ヶ所
- ファーム Pond 3ヶ所
- 区画整理 A=183ha
- 畑 A=183ha
- 総事業費 2,579,000千円
- 工期 昭和59年～平成18年

凡 例	
	水機構管用水路
	国営一期用水路
	国営二期用水路
	国営調整地
	国営揚水機場

八千代町安静地区

事業 実施前

耕地は狭く、農道も未整備で曲がっていて、耕作にも支障をきたしていました。



未整備の農道

隣接未整備区域

未整備の耕地と農道。排水不良のため、大雨が降ると作物に多大な被害をもたらしてきました。



大雨後の冠水被害

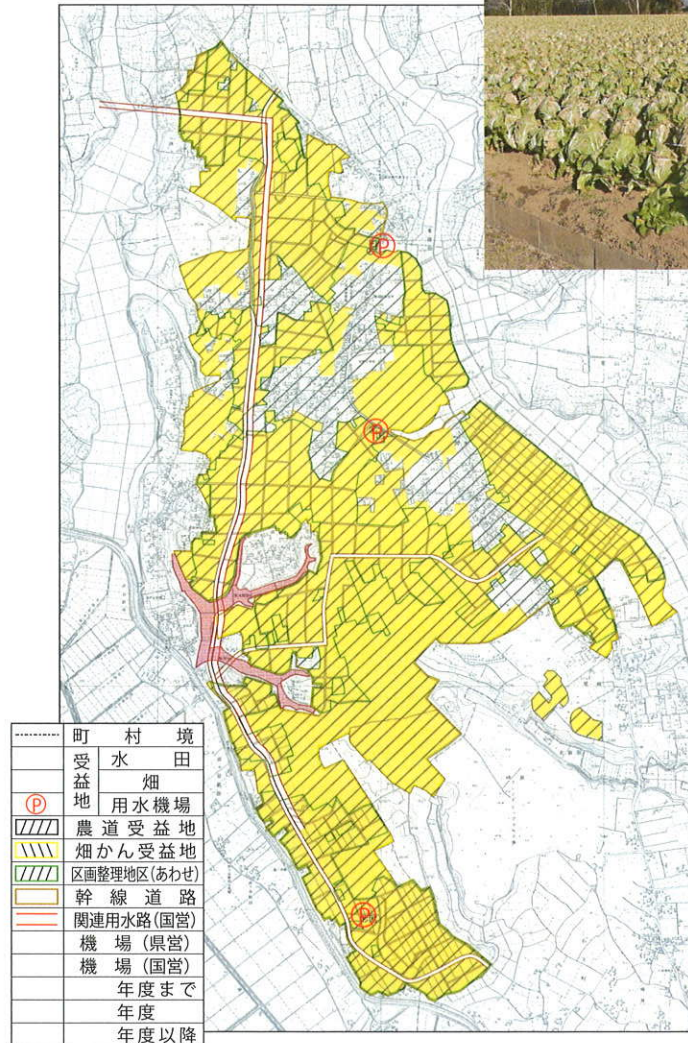


排水の悪い耕地

事業 実施後

ほ場面積が大きくなり、道路や用水・排水路も整備され、効率的な農作業が可能になりました。

計画一般平面図



末端給水施設



用水機場



ハウス団地



農道と排水路の整備

事業の 効果

計画的な営農ができるようになり、
収量の増大と品質の向上が図られ、
作物選択の幅が広がり、新たな品目が導入されました。



種まき時のかん水



還元型太陽熱土壌消毒のための一時たん水

用水の多様な利用法



防除用水も短時間で汲める

どの畑にも道路と排水がつき、作業効率が大幅に向上しました。また、畑の湿害がなくなり、作柄が安定しました。

水を使えるようになったので、種まき、植付けが畑の乾き具合に左右されずに行えるため、計画的な作付け、出荷ができるようになりました。

水をかけることにより、収量の増大と品質の向上が図られました。

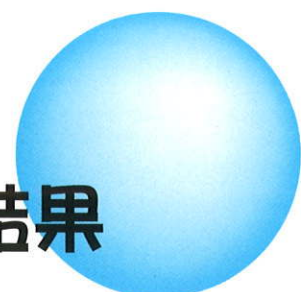
作物選択の幅が広がり、新たな品目が導入されました。

ハウス団地（約15ha）をつくることができました。

栽培作物の各時期における変化

		〈施設〉				〈露地〉			
H15~16 年度	5	6				5			
		ミズナ				リーフレタス			
		5		4		5		5	
		ホウレンソウ		カブ		リーフレタス		夏ネギ	
		カブ		メロン		カブ		ナス	
	3	レタス	トルコギキョウ	ホウレンソウ	ホウレンソウ	キャベツ	トウモロコシ	キャベツ	2
		ハクサイ	トウモロコシ	チンゲンサイ	レタス	レタス	カボチャ	レタス	カブ
		メロン	トマト	トマト	ハクサイ	ハクサイ	メロン	ハクサイ	ハクサイ
H12~14 年度 (H13年通水)	5	4				5			
		カブ				夏ネギ			
		4		4		5		5	
		カブ		メロン		カブ		ナス	
		レタス		トルコギキョウ		ホウレンソウ		ホウレンソウ	
	3	レタス	トルコギキョウ	ホウレンソウ	ホウレンソウ	キャベツ	トウモロコシ	キャベツ	2
		ハクサイ	トウモロコシ	チンゲンサイ	レタス	レタス	カボチャ	レタス	カブ
		メロン	トマト	トマト	ハクサイ	ハクサイ	メロン	ハクサイ	ハクサイ
H10~11 年度	5	4				4			
		カブ				キャベツ			
		3		3		3		3	
		レタス		ホウレンソウ		ホウレンソウ		キャベツ	
		ハクサイ		チンゲンサイ		レタス		レタス	
		1	メロン	トマト	トマト	ハクサイ	メロン	ホウレンソウ	1
		メロン	トマト	トマト	ハクサイ	ハクサイ	メロン	ホウレンソウ	ハクサイ
		春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬
		3~5月	6~8月	9~11月	12~2月	3~5月	6~8月	9~11月	12~2月

安静地区作付状況調査結果



春 作

平成20年 4月調査

作物名	合 計		露 地	施 設	
	作付面積(ha)	割合(%)	面 積(ha)	面積(ha)	
野 菜	レタス	33.9	18.3	32.1	1.7
	メロン	33.0	17.8	25.1	7.9
	ハクサイ	29.0	15.6	29.0	
	キャベツ	18.2	9.8	18.2	
	スイカ	10.3	5.5	9.5	0.8
	ネギ	6.5	3.5	6.4	0.1
	ホウレンソウ	7.1	3.8	1.8	5.2
	カボチャ	5.8	3.1	5.8	0.0
	トウモロコシ	4.0	2.1	2.9	1.1
	カリフラワー	1.4	0.7	0.2	1.1
	ミズナ	0.9	0.5		0.9
	トマト	0.8	0.4	0.6	0.1
	キュウリ	0.7	0.4		0.7
	チンゲンサイ	0.5	0.3	0.4	0.2
	カブ	0.5	0.3	0.5	
	ブロッコリー	0.2	0.1	0.2	
アスパラガス	0.2	0.1		0.2	
花卉	芝	0.8	0.4	0.8	
そ の 他	水 稲	4.5	2.4	4.5	
	植 木	1.2	0.7	1.2	
	家庭菜園	1.8	1.0	1.7	0.1
	育 苗	2.2	1.2		2.2
	緑 肥	0.3	0.2	0.3	
合 計	186.0	100.0	163.5	22.5	

秋 作

平成20年 10月調査

作物名	合 計		露 地	施 設	
	作付面積(ha)	割合(%)	面 積(ha)	面積(ha)	
野 菜	ハクサイ	71.2	38.3	69.5	1.7
	レタス	35.2	19.0	33.1	2.2
	キャベツ	24.5	13.2	24.5	
	ホウレンソウ	9.1	4.9	3.3	5.8
	ネギ	4.0	2.2	2.5	1.5
	ナス	3.2	1.7	3.1	0.1
	メロン	2.8	1.5		2.8
	カリフラワー	1.0	0.5	0.5	0.4
	キュウリ	0.9	0.5		0.9
	カブ	0.9	0.5	0.9	
	ニンジン	0.9	0.5	0.9	
	ミズナ	0.9	0.5		0.9
	シヨウガ	0.8	0.4	0.8	
	トマト	0.6	0.3		0.6
	ニガウリ	0.5	0.3	0.2	0.3
	ニラ	0.4	0.2		0.4
コマツナ	0.4	0.2		0.4	
ブロッコリー	0.2	0.1	0.2		
アスパラガス	0.2	0.1		0.2	
チンゲンサイ	0.2	0.1		0.2	
ダイコン	0.1	0.0	0.1		
花卉	芝	0.7	0.4	0.7	
作 物	水 稲	3.0	1.6	3.0	
	陸 稲	0.3	0.2	0.3	
	蕎 麦	0.2	0.1	0.2	
	植 木	1.6	0.9	1.6	
	家庭菜園	2.7	1.4	2.7	
そ の 他	育 苗	2.2	1.2		2.2
	飼料作物	1.4	0.7	1.4	
	そ の 他	15.7	8.4	14.6	1.1
合 計	186.0	100.0	164.3	21.7	

